ベルリン大攻防戦＜第４部　ベルリンの戦い／第５部　最後の突撃＞（1971）

OSVOBODZHDENIE: BITVA ZA BERLIN
THE BATTLE FOR BERLIN
POSLENDNYI SHTURM

メディア 映画
ジャンル 戦争
製作国 ソ連
色彩 Color
時間 160分
初公開日 1972/08/12
公開情報 松竹映配

【キャッチコピー】
ナチス・ドイツ最期の牙城ベルリン……

【解説】
ソ連が総力を挙げて製作した第二次大戦映画「ヨーロッパの解放」は、日本では３本に分けて公開されたが、これは最後となる３本目。全５部作のうち、第４部『ベルリンの戦い』と第５部『最後の突撃』をまとめ、このタイトルで封切った。ソ連軍はポーランドからいよいよドイツ領内へ進撃。スターリンはベルリン攻撃に向けて着々と準備を進める。一方ヒトラーもベルリン防御のために最後の大軍団を配置。そして、ベルリン郊外で大激戦が展開されるが、ついにドイツ軍は敗れる。このあたりまでが第４部。第５部は、ソ連軍がベルリン市内へ突入しての大市街戦。地下鉄のトンネルに水を流し込むなど最後の抵抗をしたヒトラーだったが、敗北を悟り、自殺を遂げる。その間にも市街戦は続き、ソ連軍は激戦の末、国会議事堂に赤旗を掲げ、ついに勝利を勝ち取るのだった……。冗長で退屈なことは第１部～第３部と変わりないが、市街戦の部分に変化があるだけ、多少は面白いかもしれない。

【クレジット】

監督	ユーリー・オーゼロフ	Yuri Ozerov
脚本	ユーリー・ボンダリョフ	Yuri Bondarev
	オスカル・クルガーノフ	
	ユーリー・オーゼロフ	Yuri Ozerov
撮影	イーゴリ・スラヴネヴィチ	
音楽	ユーリー・レビティン	Yuri Levitin
出演	ニコライ・オリャーリン	
	ラリーサ・ゴルーブキナ	
	フリッツ・ディッツ	
	ブフティ・ザカリアーゼ	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.